

令和7年度 島根県立石見養護学校 第3回 学校運営協議会 【報告】

R8.2.24(火) 教頭

日時 場所	・令和8年2月18日(水) 石見養護学校 会議室
参加者	・学校運営協議会委員 7名 (3名欠席) ・管理職、各学部主事、子ども支援部長他 11名
議事	・学校評価 (年度末)
校則改定	・生徒発表
ランドデザイン	・R8年度ランドデザイン

意見交換内容

学校評価 (年度末)	<p>・今年はオールAという評価だが、<u>昨年はどうだったか。</u></p> <p>☞<u>中間評価ではBもあったが、年度末にはAになっていた。</u></p> <p>・<u>各分掌内での評価が主だが、高評価ということでさらに上を目指すのもいいが、他の部のつながりを見てみるとか。そうすることで幅広い活動の取り組みができるのではないか。</u></p> <p>・<u>重点目標や評価基準は誰がつくっているか。携わっていない人が考える方が痛いところをつかれる。思ってもないことを評価されるとBやCが出て来る。会社は外部審査でお客様から評価項目が出される。それに対して自己評価をする。AならなぜAなのか根拠を出すようになってきている。厳しいところは100項目あり、今はISOでやっている。相手が理想とする評価をどこまでできるかが大切。</u></p> <p>・<u>美郷でも学校評価を見るが、美郷ではオールAの学校はない。私のイメージではできていないことを指摘されるイメージ。学校の評価は取組の成果を評価するので、できていることを確認してその上で新たな取り組み、新たな指標がでてくるのかと思う。</u></p> <p>・<u>分析して何が足りないか確認して、どういう項目がいいか、足りない所を埋めていく。</u></p> <p>・<u>1つ詳しい例題があればわかりやすい。食事をこぼさないを目標にして年度末にこぼさなくなった等。紙面での評価のため詳しいものが書いてあればわかりやすい。</u></p>
------------	--

	<p>☞色々な視点でご意見をいただいております。学校現場なので成果をお伝えしづらいこともあるが、目標に向かっていい学校になるように検討させていただきます。</p> <p>・高等部の「邑南町観光ツアーについて考えよう」や、さつまいもの取り組みで地域とつないだりしている。自分が入らなくても直でコミュニケーションがとれるようになってきているので、そういうつながりを増やしていけたらと思う。子どもによっては同じ人の方が安心できることもあるので、一部新しい人を入れることで地域とのつながり、新しい人との出会いが増える。3対1で1を新しい人にする等。</p> <p>・餅つきに参加させてもらった。様子がわかって楽しかった。地域の方も喜んでおられた。参加した人が笑顔になると子どもたちも嬉しいのではないかな。来年度以降もそういう機会を作れたらと思う。</p> <p>・うまく就職して社会生活が送れるようになることはいいが、入ってきた時点で心を閉ざした人が多いんだなと感じた。心を開放、自我開放してオープンにさらけ出すことが大切。そのために大丈夫だよ、受け入れるからねという体制でやってもらっている。さらに地域に出ても受け入れてもらえるよとやってもらっている。良いところが出せるようになっていても就職した時にギャップがあって力を引き出しはしたが実際社会生活につなげていくことは難しい。自分のトリセツの話があったが、それを充実させて名刺代わりに出すといいのでは。</p> <p>☞移行支援会議で自分のことについて、自分で話していけるように考えている。</p>
<p>校則改定 (生徒発表)</p>	<p>◇校則改定の経緯と進行状況を生徒から説明</p> <p>・身だしなみのワックスとはどういうものか。</p> <p>☞ワックスはジェルスプレータイプ色々あって匂いが付かないものもある。みんなの迷惑にならないか考えて使えるようにならなうていきたい。</p> <p>・自由にするとあるが、責任感についてはどのように考えているか。</p> <p>☞生徒心得で文言を変えて加えた上でみなさんをお願いをしていきたい。</p> 
<p>ランドデザイン</p>	<p>◇校長からランドデザインについて説明</p> <p>☞来年度のランドデザインを検討するが、学校教育目標やめざす児童生徒像はそう変わるものではない、来年度もこういう形で思っているがいいだろうか。</p> <p>※みなさんから了承をいただいた。</p>